

## 令和3年度ネットリサーチ「自動車の盗難」に関するアンケート結果報告書

### ■結果のポイント

- 自動車の盗難が多いことの認知状況については、「多いことは知っていたが、全国ワーストまでは知らなかった」が41.3%となっている。
- 実行している防止対策については、「センサーライト」が25.6%、次いで「自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム（メーカー装備のイモビライザー、セキュリティアラームなど）」が18.9%と続く。一方で、「何もしていない」が42.0%となっている。

### ■調査結果の概要

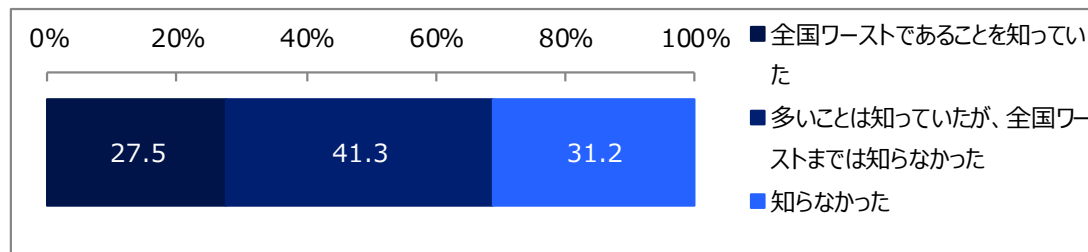
#### 1 自動車の盗難が多いことの認知状況

- ◇ 「多いことは知っていたが、全国ワーストまでは知らなかった」が41.3%となっている。

Q1.茨城県は、自動車の盗難の認知件数が、平成28年から5年連続で全国ワーストとなっています。あなたは、茨城県では自動車の盗難が多いことを知っていましたか。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
全国ワーストであることを知っていた	27.5	275
多いことは知っていたが、全国ワーストまでは知らなかった	41.3	413
知らなかった	31.2	312



## 2 自動車の盗難に関する情報の認知経路

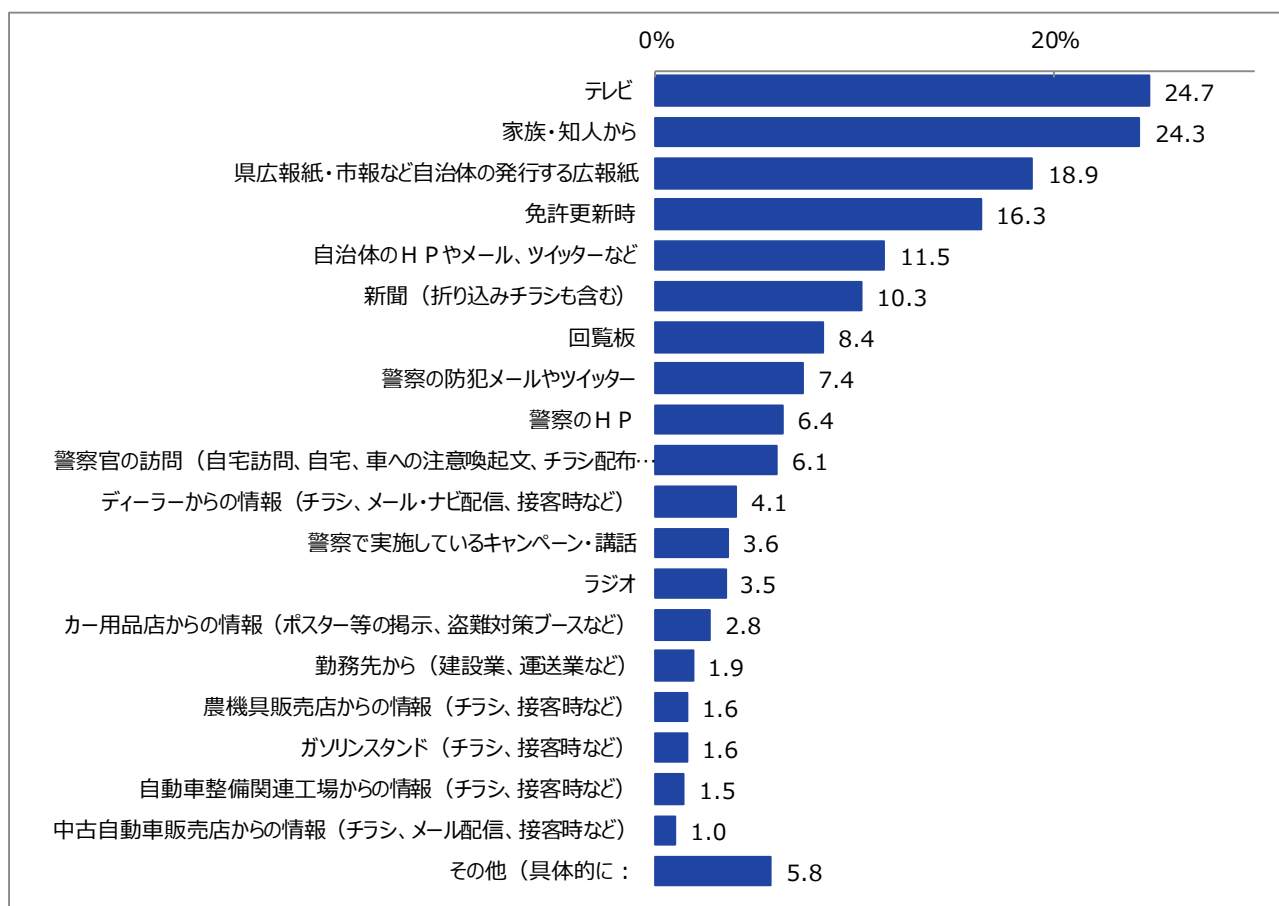
◇ 「テレビ」が24.7%で最も高く、次いで「家族・知人から」が24.3%、「県広報紙・市報など自治体の発行する広報紙」が18.9%と続く。

(Q1で「1. 全国ワーストであることを知っていた」「2. 多いことは知っていたが、全国ワーストまでは知らなかった」と回答した方へ)

Q2.あなたは、「自動車の盗難が多い」という情報を何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	688
テレビ	24.7	170
家族・知人から	24.3	167
県広報紙・市報など自治体の発行する広報紙	18.9	130
免許更新時	16.3	112
自治体のHPやメール、ツイッターなど	11.5	79
新聞（折り込みチラシも含む）	10.3	71
回覧板	8.4	58
警察の防犯メールやツイッター	7.4	51
警察のHP	6.4	44
警察官の訪問（自宅訪問、自宅、車への注意喚起文、チラシ配布等）	6.1	42
ディーラーからの情報（チラシ、メール・ナビ配信、接客時など）	4.1	28
警察で実施しているキャンペーン・講話	3.6	25
ラジオ	3.5	24
カー用品店からの情報（ポスター等の掲示、盗難対策ブースなど）	2.8	19
勤務先から（建設業、運送業など）	1.9	13
農機具販売店からの情報（チラシ、接客時など）	1.6	11
ガソリンスタンド（チラシ、接客時など）	1.6	11
自動車整備関連工場からの情報（チラシ、接客時など）	1.5	10
中古自動車販売店からの情報（チラシ、メール配信、接客時など）	1.0	7
その他（具体的に：	5.8	40



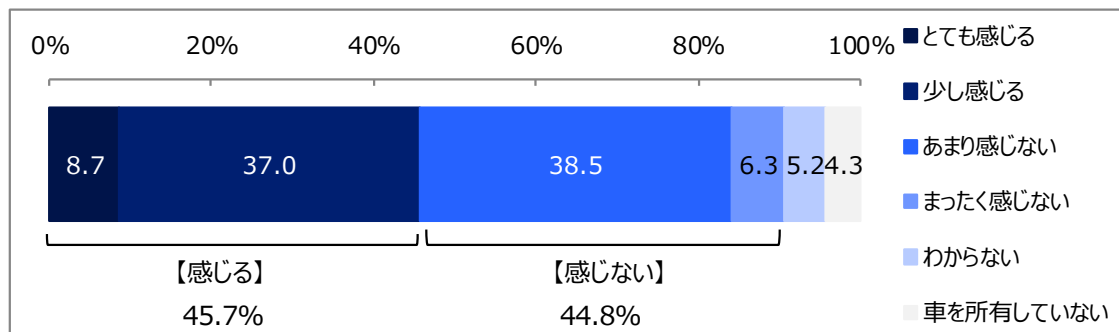
### 3 盗難に遭う危険性

- ◇ 「とても感じる」(8.7%)と「少し感じる」(37.0%)を合わせた【感じる】が45.7%となっている。
- ◇ 一方で「あまり感じない」(38.5%)と「まったく感じない」(6.3%)を合わせた【感じない】が44.8%となっている。

Q3.あなたは、毎日の生活の中で、ご自身やご家族の車が盗まれる危険性を感じていますか。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
とても感じる	8.7	87
少し感じる	37.0	370
あまり感じない	38.5	385
まったく感じない	6.3	63
わからない	5.2	52
車を所有していない	4.3	43



### 4 実行している防止対策

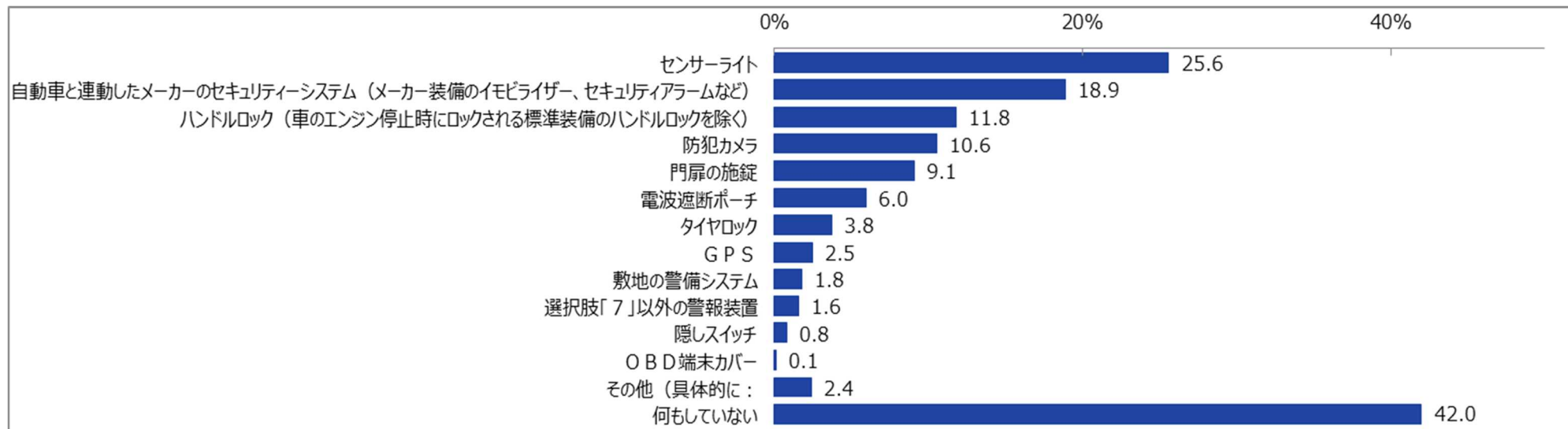
- ◇ 「センサーライト」が25.6%、次いで「自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム（メーカー装備のイモビライザー、セキュリティアラームなど）」が18.9%と続く。
- ◇ 一方で、「何もしていない」が42.0%となっている。

(Q3で「6. 車を所有していない」以外の方へ)

Q4.あなたの家庭で行っている自動車盗難の防止対策は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	957
センサーライト	25.6	245
自動車と連動したメーカーのセキュリティシステム（メーカー装備のイモビライザー、セキュリティアラームなど）	18.9	181
ハンドルロック（車のエンジン停止時にロックされる標準装備のハンドルロックを除く）	11.8	113
防犯カメラ	10.6	101
門扉の施錠	9.1	87
電波遮断ポーチ	6.0	57
タイヤロック	3.8	36
G P S	2.5	24
敷地の警備システム	1.8	17
選択肢「7」以外の警報装置	1.6	15
隠しスイッチ	0.8	8
O B D 端末カバー	0.1	1
その他（具体的に：	2.4	23
何もしていない	42.0	402



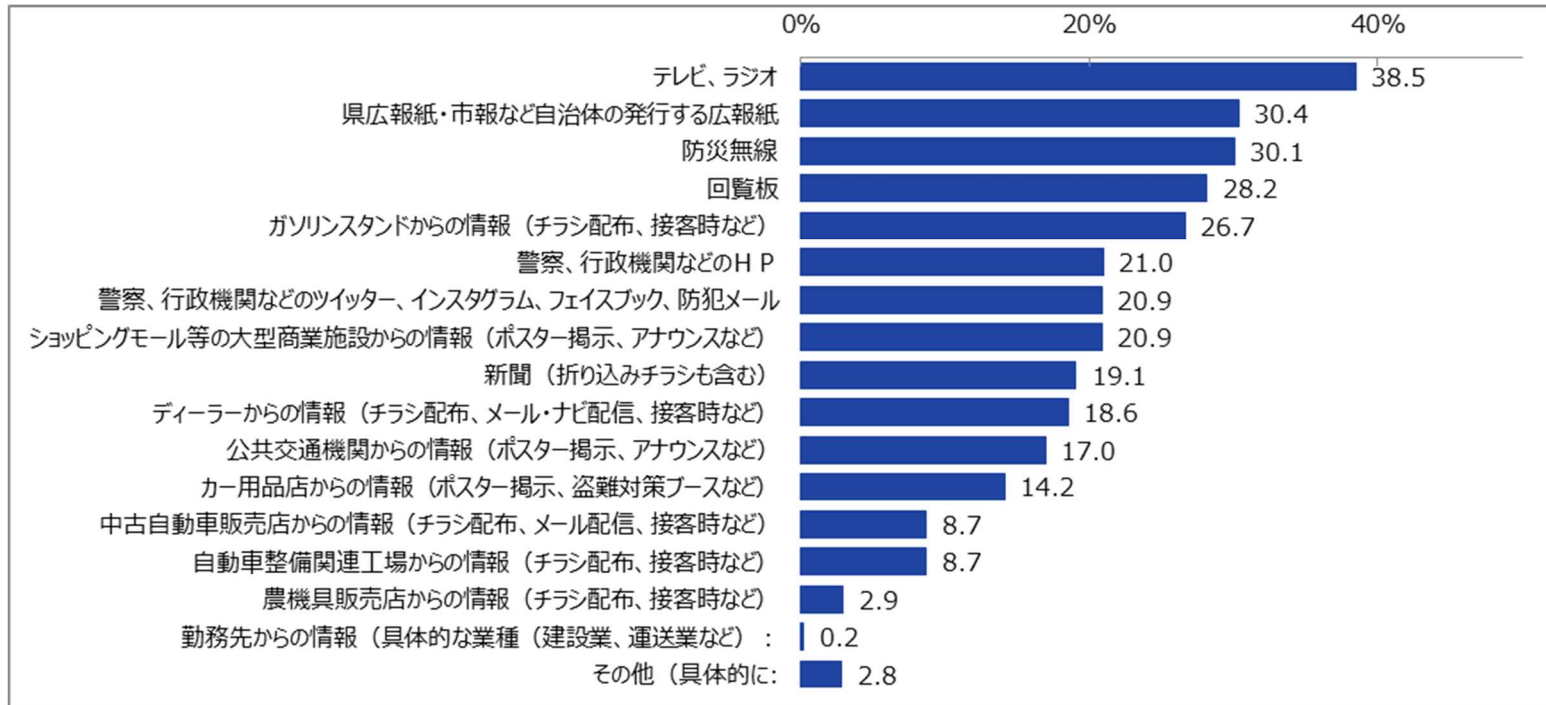
## 5 効果的だと思う広報媒体

◇ 「テレビ、ラジオ」が38.5%で最も高く、次いで「県広報紙・市報など自治体の発行する広報紙」が30.4%と続く。

Q5.自動車の盗難対策について広報する場合、あなたはどのような広報媒体が効果的だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
テレビ、ラジオ	38.5	385
県広報紙・市報など自治体の発行する広報紙	30.4	304
防災無線	30.1	301
回覧板	28.2	282
ガソリンスタンドからの情報 (チラシ配布、接客時など)	26.7	267
警察、行政機関などのHP	21.0	210
警察、行政機関などのツイッター、インスタグラム、フェイスブック、防犯メール	20.9	209
ショッピングモール等の大型商業施設からの情報 (ポスター掲示、アナウンスなど)	20.9	209
新聞 (折り込みチラシも含む)	19.1	191
ディーラーからの情報 (チラシ配布、メール・ナビ配信、接客時など)	18.6	186
公共交通機関からの情報 (ポスター掲示、アナウンスなど)	17.0	170
カー用品店からの情報 (ポスター掲示、盗難対策ブースなど)	14.2	142
中古自動車販売店からの情報 (チラシ配布、メール配信、接客時など)	8.7	87
自動車整備関連工場からの情報 (チラシ配布、接客時など)	8.7	87
農機具販売店からの情報 (チラシ配布、接客時など)	2.9	29
勤務先からの情報 (具体的な業種 (建設業、運送業など) :	0.2	2
その他 (具体的に:	2.8	28



## ■調査の目的

多発している自動車の盗難について、県民の認知状況や効果的な広報手段等を調査し、今後の啓発活動の参考資料とする。

## ■実施概要

- ・実施期間 令和3年9月17日～9月24日
- ・サンプル数 茨城県常住人口調査（令和3年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		116	246	96	353	189	1,000
性別	男性	60	125	51	181	99	516
	女性	56	121	45	172	90	484
年代別	18～29歳	18	42	17	66	33	176
	30歳代	17	43	17	62	31	170
	40歳代	24	57	21	83	42	227
	50歳代	27	53	19	72	39	210
	60歳代	30	51	22	70	44	217

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。